



株式会社 ヒロタニ

所在地：広島県東広島市

リモートサービス利用で社内から 新分野の高性能解析を効率よく実施

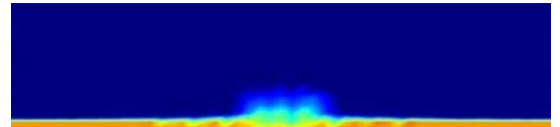
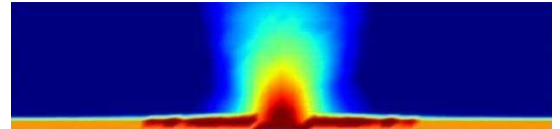
利用タイミングを毎月調整して短期集中して解析業務を行うことで、他業務とのバランスを取りながら技術開発を実施

株式会社ヒロタニは、自動車の内装部品、エンジンルーム部品、外装部品などに防音機能を持たせた部品などを製造及び設計・開発を行っているメーカーです。

既にSEA解析（統計的エネルギー解析）や音響材料解析は行っていましたが、解析技術の検証段階で解析ソフトを自社に導入することはコストをかけるリスクがあり、新たな解析に繋がっていくような継続的な技術開発が出来ていませんでした。

ひろしまデジタルイノベーションセンターの解析ソフトを利用することで、実際に使う期間の費用で済み、低コスト利用が可能のため、研修への参加を経て、新たに音響構造解析に取り組み始め、効率的に活用しています。

さらに、便利な利用方法として、リモート操作で解析作業が可能で、社内に居ながらにして効率的に解析作業が出来るため、着実に解析技術の習得が可能です。



株式会社 ダイクレ

所在地：広島県呉市、東広島市

課題解決に適したソフトの選定から 公設試/ベンダーのマッチングを支援

最新の解析ソフトを使用して製品開発を行う経験がない状態でも、解析ソフトやソフトウェアベンダーの紹介により、スムーズな開発を実施

株式会社ダイクレでは、デザイン性のある滑りにくいグレーチング形状の開発を行っていました。

様々な形状を試すため、何度も機械の設定を行い、実験を繰り返していましたが、膨大な時間がかかるためCAEを使ったシミュレーションで効率化できないかと、当センターへ相談がありました。

まず、金属加工に適したCAEソフトを選定するために様々なソフトウェアベンダーと調整を行い、適していると思われるCAEソフトの紹介を当センターで行いました。

また、第三者の意見も聞きたいというご要望があり、広島県総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミーの技術者を紹介。その後、ソフトウェアベンダーの研修も受講されました。

その後、ソフトウェアベンダーのサポートを受けながら、課題解決に向けて当センターのワークステーション（ソフトウェア導入済み）やライセンスなどのCAE利用サービスを活用されました。



グレーチング使用例